

公募審査（採択）結果の公表

令和5年1月31日
経済産業省商務・サービスグループ生物化学産業課

事業名：令和4年度補正予算「再生・細胞医療・遺伝子治療の社会実装に向けた環境整備事業」

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
株式会社シード・プランニング	8010001144299	

(提案事業者名)

①株式会社シード・プランニング

(審査委員属性)

税理士
大学教授
国立研究開発法人
※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
株式会社シード・プランニング	56	82	68	206

提案事業者名	事業全体の企画及び立案並びに根拠に関する執行管理部分について、再委託（委託業務の一部を第三者に委託することをいい、請負その他委託の形式を問わない。以下同じ。）を行っていないか。	業務管理費に対する委託・外注費の額の合計の割合が50%を超えていないか。超えている場合は、相当な理由があるか。	提案内容が交付の対象となるか。	提案内容が本事業の目的に合致しているか。	事業の実施方法、実施スケジュールが現実的か。	事業を遂行するための資金、資金調達能力を有しているか。	事業規模及び継続性は妥当か。	事業の実施方法等について、本事業の成果を高めるための効果的な工夫が見られるか。	本事業の関連分野に関する知見を有しているか。	本事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制をとっているか。	コストパフォーマンスが優れているか。また、必要となる経費・費目を過不足無く考慮し、適正な精算が行われているか。	合計	
株式会社シード・プランニング	適	適	適	19	11	21	19	8	30	37	39	22	206

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
株式会社シード・プランニング	<p>・財務基盤について、過去経済産業省の関連補助事業の実績はあるが、補助事業予算50億円に対し、提案者の企業規模が相対的に小規模であることから、事業実施に係る財務面での懸念を持たざるを得ない。(22年2期売上高15億円、当期純利益1億円、現金残高不明、資産合計12.6億、純資産額4.6億)その他については、一定の評価ができると判断した。</p> <p>・本提案は、本事業の目標である「再生・細胞医療・遺伝子治療提供の展開のための環境整備」に向けて、補助事業者として遂行すべき実施内容や計画、体制などが明確であり、本事業を効率的に運営できると考えられる。また、本提案のメンバーは、本事業に関連する知見を有する、もしくは、関連事業の実績を有している。本事業を遂行する上で重要であると考えられる間接事業者へ事業内容のサポートや科学的・客観的データの収集及び立証のためのデータベースの構築についても、現実的かつ効率的な体制、内容であると考えられる。ボトルネックの調査については、社会実装をする上で重要な位置づけにあり、現状や、今後、環境を整備する上で、どのような問題が生じるかについて、政策・規制、供給側のみならず、需要側についても十分精査されたい。本事業により、再生・細胞医療・遺伝子治療が必要な患者に分け隔てなく適用できるような社会の構築が実現することを望む。</p> <p>・経済産業省の補助金配分事務局、再生医療分野の調査、コンサルティング業務等の本事業の執行団体として望まれる十分な実績を有する。事務局としての実務的な工夫が盛り込まれており、知識と経験を有する実務担当者による円滑な運営が期待できる。データシステムについて、提案書では本事業におけるゴールが明確ではないが、再生医療学会、PMDA、関係各省等のステークホルダーとも十分な連携を図りながら現状分析を深め、わが国にとって有用かつ実現可能なデータ管理の仕組みが提言されることを期待する。併せて提案されている自由診療等の枠組みにおける規制制度の在り方に関する検討については、多角的な視点からの科学的な議論が望まれる。</p> <p>伴走的支持に関して具体的な内容は読み取りづらかったが、整備した拠点が既に描いた層に終わらず、有効性・安全性の確立された再生医療等の開発とその事業化を促進するための実効性のあるサポートを期待する。成功事例を生み出すとともに、そこで得られた知見・ノウハウを共有化し、拠点の活用促進を含め、幅広く展開されることを期待したい。</p>